



## 共育ファシリテーター ワークショップ

(PLT ファシリテーター養成講座)

### 実施報告書

開催日：2011年11月12日(土) 10:30~18:30

会場：京都市東山いきいき活動センター

参加者数：14名

PLT ファシリテーター：新堀春輔

10:15~ 受付開始

10:30~ 挨拶・ファシリテーターの紹介・日程の概要説明

アイスブレイク 『ツリー・クッキー』(Pg309)<B> 目的の共有

→参加者それぞれペアになって、名前と所属、今回のワークショップに参加した目的を伝え、自分の好きな動植物を1種、クイズ形式で相手にあててもらったアイスブレイクを実施。その後ツリー・クッキーでもう1歩踏み込んだ自己紹介の時間をグループ内でとりました。

11:15~ 環境教育とは? Project Learning Tree とは?

環境教育に関する小講義、PLTの歴史、目的、理念の小講義

→配布資料を使用しながら、PLTの歴史や目的、理念について簡単な講義を実施しました。

11:30~ アクティビティ体験

- ・ 『価値観のラインアップ』(Pg79)<C>
- ・ 『水の不思議』(Pg176)<A>

→2つのアクティビティを体験し、それぞれのアクティビティのねらいや手法について話し合いました。

12:30~ テキストの配布、テキストの使い方、体験学習について

→テキストの構成、使い方を、実際に体験したアクティビティのページをみながら学習しました。

13:00～ 昼食休憩

ティーチ・バック（指導実践）計画

15:30～ ティーチ・バック（指導実践）

グループ（〈A〉）アクティビティ（『これって本当？』（Pg44））

グループ（〈B-1〉）アクティビティ（『それぞれの木に必要なもの』（Pg107））

グループ（〈B-2〉）アクティビティ（『木をどうぞ召し上がれ』（Pg67））

グループ（〈C〉）アクティビティ（『ライフスタイルを見直そう』（Pg380））

→1 グループ 30 分程度で指導実践を実施しました。生徒役のほかのグループの参加者からは、フィードバックとクリティーク（ここをこうしたらもっと良くなる！）を付箋の色で分けて記入し、アクティビティを実施したグループに渡しました。

17:40～ 活動のふりかえり

→体験学習法のなかで、「ふりかえり」がなぜ必要なのかを今日体験したアクティビティを思い出しながら確認をしました。その後、1 日のふりかえりを個人→グループ→全体共有の順に行ないました。

18:25～ 全体まとめ／認定証授与

18:30～ 講習会修了／アンケート記入次第解散

ワークショップの様子



アイスブレイク。

なかなか話がつきず、盛り上がっていました。

ティーチバック。指導実践の様子。

各グループ、短い時間の中でしたがそれぞれに工夫をして、おもしろいアクティビティ実践になりました。



#### 【 全体を通して 】

参加者のほとんどが環境共育の実践の現場を持っておられる方々でしたが、それぞれに新たな気付きや実践のアイディアが得られたようで、短い時間でしたが充実したワークショップになったのではと思います。

特に、「価値観のライン・アップ」では、同じように環境共育に関心のある人たちでも、ここまで考え方や価値観が違うのか、という驚きと気付き、そしてその多様性を認めていくことの重要性について学んだという声がおおかったです。

今回集まったメンバーでこれからも情報交流・実践の場を一緒につくっていくことで、環境共育を盛り上げていければ嬉しいです。(新堀春輔)